教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	電子回路	2	3	電気電子科・選択

科目の概要	電子回路の基礎を学習する。			
学習目標	電子回路に関する知識と技術を習得させ、実際に活用できる能力と態度を習得する。			
教科書	電子回路（コロナ社）			
副教材等				
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	各種電子回路の内容について興味を持ち､意欲的な態度で学習に取り組める。	各種電子回路の内容について回路の動作等を推論または考察して表現できる。	各種電子回路において､必要な計算をし､必要な図などを描くことができる。	各種電子回路の働きや特徴を理解し、その上で電子回路を活用する知識がある。
評価の方法	定期テストの点数に加え、提出物への取り組み、丁寧さ、授業中の学習への取り組み状況、および上記評価の観点から総合的に判断し評価する。			
担当者より（注意事項等）	２年生の時に学んだ電子回路をもう一度復習しておいてください。 必要に応じて電気基礎の復習も行います。 授業での取り組む意欲・態度・服装など日常の姿勢も重要視します。			

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10月	11月	12月	１月	２月
いろいろな増幅回路	○									
演算増幅回路		○								
電力増幅・高周波増幅回路			○	○						
電力増幅回路の設計					○					
発振回路						○				
パルス回路							○			
変調、復調回路								○		
直流電源回路									○	○